

---

# 妹と言う名の悪魔

愚図男

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

妹と言つ名の悪魔

### 【ZPDF】

N1667D

### 【作者名】

愚図男

### 【あらすじ】

人の話しへ聞く妹が欲しいと思った、そんな願いを叶えにやつて来たのは悪魔だった。

(前書き)

頑張つて作つてみました読んでやつてください（^\_\_^;）

ただいま、

学校が終わり家に帰つて、自室のドアを開けると  
そこには……

金髪ストレート髪は肩まで、目の中はブルーで黒レザーのブラウスで  
黒ミニスカ、黒のブーツでもめた背中からコウモリの羽根みたいな  
のがでた女の子が……

「おかえり」

机の上に座つていた……

寝よう……

鞄を放り投げベットに横になる

「え？ ちよ、ちよっと待つてよー？」

俺の予想外の反応に慌てた女の子は俺を呼んだ

「チツ」

そう言いながらベットから上半身を起します

「何その舌打ちはーー？」

そしてその娘は机から立つてこっちに人差し指をさし、仁王立ちしながら言った

「フフフ、聞いて驚きなさい人間！！  
あなたの欲望を魂半分で叶えるために  
この私、  
(四級悪魔) レイミ様がどんな願いでも叶えてあ・げ・る」

「…………」

「フフ」「  
バツチリ決まつた

とばかり自信に満ちた顔で笑っている、  
なんかイマイチ迫力にかける、だつてよ

四級悪魔って凄いの？

背が小さいせいか、140?あるかないかの背丈のせいで迫力が無い

「フフ」

「…………」

「フフ」

「…………」

「ね、ねえ、な、何か言つてくれないと困るんだけど？」

この沈黙に憚れを切らしたのか悪魔は口を開いた

「さあ、人間願いを言いなさい……！」

ベットに座つてゐる俺は

「……帰つてくれ」

「え？」

悪魔は驚いた

「俺の願い叶えて」

帰れ、今すぐ帰れ、

相手の田を見て誠心誠意、真心込めて言つた

「……は、はい

以外と素直な性格らしく田に涙を溜めながら入つて來たであらう部の屋窓を開ける

「あ

「え？ なになに！？」

嬉しそうな顔をして俺に近付いて来たが

「ちやんと窓閉めて行けよ」

「……」

やつと出て行つたか

フウと溜め息をつくと今度は部屋のドアが勢いよく開かれた

バンッ！－

「兄さん！－！」

入つて來たのは妹だつた

「藤堂先輩を殴つたつて本当！－？」

俺の胸倉を掴んで鬼の形相で詰め寄つてくれる

「……誰、それ？」

「はぐらかさないでよ！－

ホンッと最低！－！」

パン！－

俺にビンタをかますと  
妹は部屋から出て行った

そして俺はまたベットに横になる

「チツ、マジでこつもこつもウザギだ……」

今日学校であったこと  
思い出すだけで腹が立つ

俺は妹の明香のためを思つてアイツを殴つたのに

「ハアアアア、人の話しなんか聞きやしねえ……  
もっと人の話を聞く妹が欲しかったよ……！」

俺は心底疲れたのでそのまま寝た……

ウザッタイ電子音で目を覚まし一階のリビングに降りる

「おはよ、明香はっ！」

朝食の準備を終えた母は皿を洗つているといひだつた

「もう先に行つたわよ」

「そつか……」

「アンタまた何かしたの?」

「別に」

そう言つて飯を食つため席につく

「おはよ、お兄ちゃん」

「ねむる

ん?

横を見ると昨日の悪魔が俺の隣りに座つて流暢に朝飯を食つている

「『』駆走さま

「までは」「」

ダツと走つて行こうとする悪魔の頭を鷲掴みする

「なんで、お前がここにいる?」

「あ、あれ？記憶書替え魔法がきいていない！？」

と、慌てふためく

「は!? なんだそりや? 意味わかんねーよー!」

俺の疑問に母がアッサリと当たり前のように答えた

「何でつて？玲美ちゃんはうちの家族でしょ？」

は  
?

「一人共早く学校に行かないと遅刻するわよ」

そう言つて母も仕事に行くために家を出た

「お」

昨日のよつと睨む

「だ、だつてだつて人の話を聞く妹が欲しつて聞こえたから……」

悪魔はあきらかに怯えている

今日この日から新しい家族ができた、  
しかもそのことを認識してるのは

俺と……

この悪魔だけ

「じ、じゃあ学校に行こうよお兄ちゃん

」……帰れ

「か、帰なんないもん……」

俺とのクソ悪魔の望んでもいなかつた生活が始まった。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1667d/>

妹と言う名の悪魔

2011年1月26日02時59分発行